

「邦銀（除く信託銀行）」の特徴点

2021年5月14日

日本銀行

金融市場局

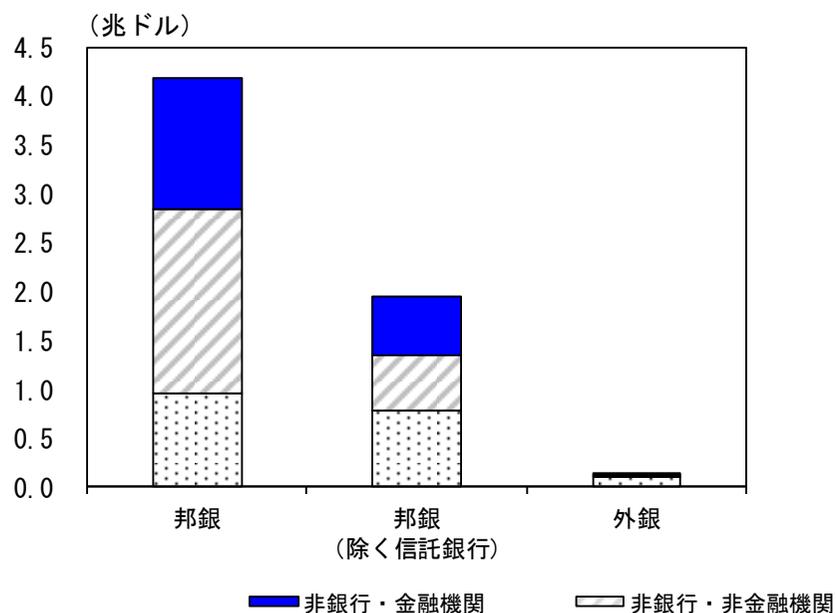
1. 見直しの背景

- 従来、BIS 国際資金取引統計および国際与信統計の日本分集計結果は、国際決済銀行 (BIS) の定めた本統計の作成指針 (ガイドライン) 等を踏まえ、信託勘定の計数を含む集計結果を公表してきました。
- もっとも、他の主要報告国では、信託勘定を含めず、銀行勘定のみの集計値を報告している例も多くみられています。
- こうした点を踏まえ、国際的な比較可能性の向上に資する観点から、新たな集計区分として、信託勘定が殆どを占める信託銀行の計数を除いた「邦銀 (除く信託銀行)」の集計値を公表することとしました。

2. BIS 国際資金取引統計¹でみた「邦銀(除く信託銀行)」の規模感

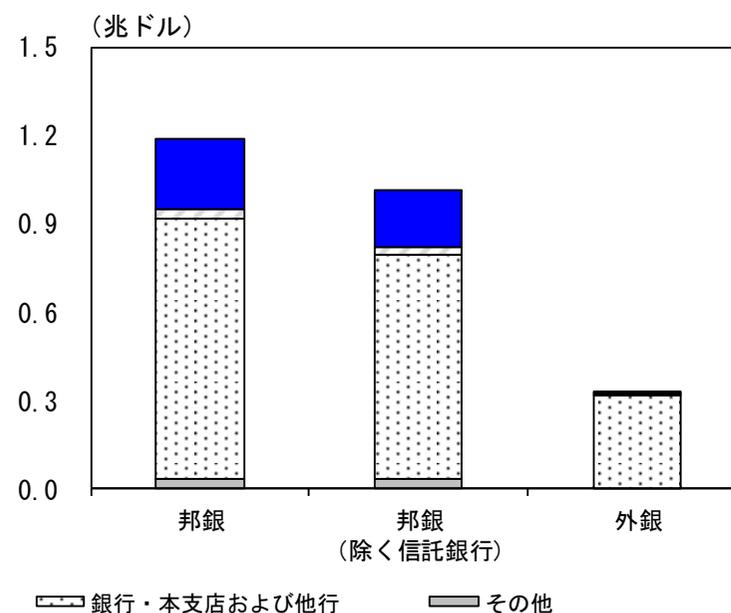
- 邦銀(除く信託銀行)のグロス対外債権残高(2020年12月末)は、約1.9兆ドルと、邦銀全体(約4.2兆ドル)の半分程度になっています(図表1)。
 - この背景には、邦銀全体の保有する対外債権(非居住者向け債権)のうち、信託銀行の信託勘定が保有する分が相応に大きいことがあります。
- 邦銀(除く信託銀行)のグロス対外債務残高(同上)は、約1.0兆ドルと、邦銀全体(約1.2兆ドル)の8割程度の規模になっています(図表2)。

(図表1)グロス対外債権残高(部門別)



(出所)日本銀行

(図表2)グロス対外債務残高(部門別)

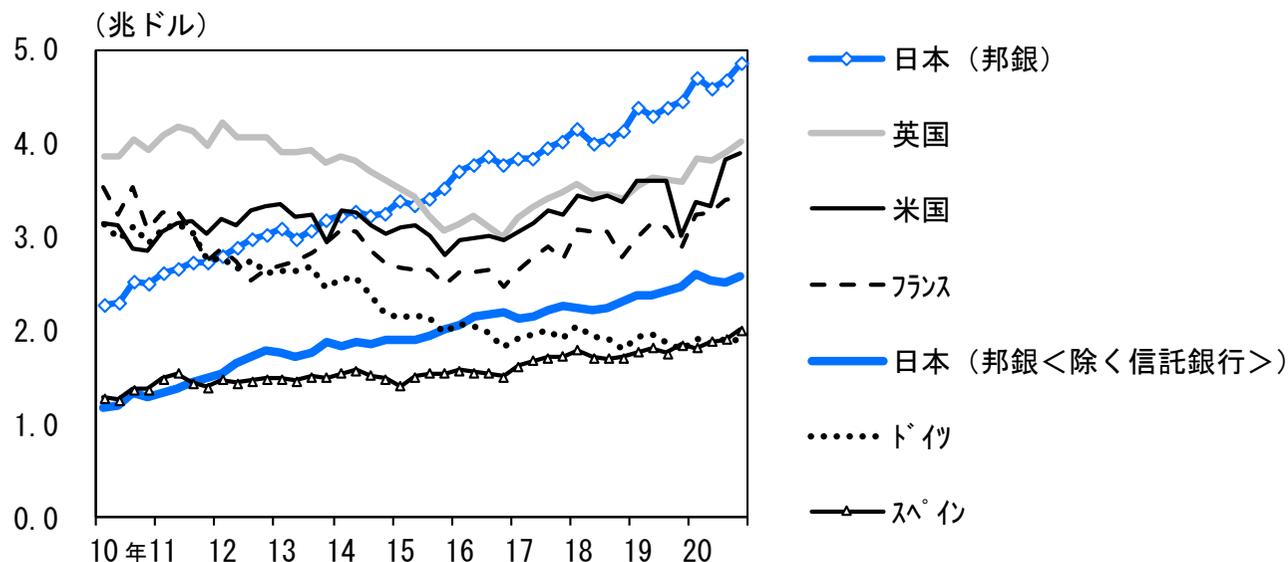


¹ 各報告国に所在する銀行(単体ベース)の対外債権・債務の動きを示す統計。

3. BIS 国際与信統計²でみた国際比較

- 邦銀(除く信託銀行)の国際与信残高(最終リスクベース、2020年12月末)は、約2.6兆ドルと、邦銀全体(約4.9兆ドル)の半分程度になっています。
- 他の主要国籍銀行と比較すると、邦銀全体ベースで見ると世界全体に占める日本の銀行部門がトップとなっていますが、邦銀(除く信託銀行)ベースで見ると、そのシェアは、英国、米国、フランスに次いで世界4位となっています(図表3)。

(図表3) 主要国籍銀行の国際与信残高



- (注) 1. 最終リスクベース。
2. 直近は、20/12月末時点。
3. 日本以外の主要国籍銀行は、信託勘定を含まず、銀行勘定のみを計上。

(出所) BIS、日本銀行

² 各報告国に本店を持つ銀行グループ(連結ベース)の国際的な与信状況を示す統計。